

謹賀新年



國の支え

(故中井信夫元大阪府議会議長・95才)

関西防衛を支える会
(略称・関防会)

〒542-0081
大阪市中央区南船場3-11-10
心齋橋太陽ビル7階
TEL 06-6241-1124
発行人 高橋季義
編集人 新川貞敏
印刷所 (株)新聞印刷

第25号

(新年号)

平成18年1月1日(日)
(皇紀2666年)
(大正紀元95年)
(昭和紀元81年)

年頭所感

会長 高橋 季義



明けましておめでとうございます。昨年は私にとって難病に明け暮れた一年でした。そして正に八十年の人生の終末を覚悟したのでした。実は三年前、急性リンパ性白血病で入院加療の結果、奇跡的な回復で寛解状態を相談した子供達の意見は

「リスクはあるが前回(三年前)同様、親父の並外れた精神力に賭ける気持ちで、まだまだ国家・社会の為に頑張りたい」と云うのです。医師は本人の意志次第と云います。私は「老いては子に従え」の格言もあり、それではやってみるか、苦しい副作用の伴う化学療法に入ったので、様々な副作用に耐えながら、幸いにも危機状態を脱し、丁度百八十日、半年間の入院生活を経て今ハビリを中心に自宅療養中

保っていたのが、四月下旬の検査で白血病の再発が確認され、再び入院を余儀なくされた。家族に「老いては子に従え」の格言もあり、それではやってみるか、苦しい副作用の伴う化学療法に入ったので、様々な副作用に耐えながら、幸いにも危機状態を脱し、丁度百八十日、半年間の入院生活を経て今ハビリを中心に自宅療養中

入院中連日看病に通った妻も、二度ほどは私の絶命を覚悟したと言います。私も勿論覚悟はしておりましたが、不思議に再び蘇生したのです。八十歳を越えて白血病再発後、半年以上も生存している例は無いと云われております。人間は一日一日を生かして生きていく。病室で「自信はないが生きていこう」と答えて、昨年十二月四日「熱血歌唱祭」を成功裡に開催し、千名を越える参加者に多大の感銘を与えることが出来ました。こんなに生きていく喜びを覚え感動した事はありません。ここに改めて、御協賛を戴いた多くの方達に心から厚く御礼申し上げます。

英霊の志 受け継ぎ 祖国再建へ心新た

病室にあって常に残念に思っていた事は余りにも醜い我が国の現状であります。こんな日本を放置してよいのか、無為無策のまま病院で永眠するのは如何にも無念でなりません。祖国の滅亡を救うために命を擲って散華した英霊に対し申し訳ない事であり、あの世で先輩達に会わず顔がありません。何とかして本来の日本の姿を取り戻さなくては。それは日本に生を受けた国民として一人でも多く本来持つべき大和心(日本精神)を取り戻すことあります。日本人が悉く大和心を失えば、間違いなく、日本は滅びてしまっています。

1000人を越える参加者で沸いた熱血歌唱祭

大和心捨ててはならぬ

日本の詩情・熱血歌唱祭

2・3面に写真特集

最後にりましたが、会員各位のご健勝・ご多幸を心から祈念申し上げます。

熱血歌唱祭

日本の詩情・熱血歌唱祭

2・3面に写真特集

最後にりましたが、会員各位のご健勝・ご多幸を心から祈念申し上げます。

護国運動さらに展開

副会長 濱野 晃吉

新年明けましておめでとうございます。昨年は、皆様に小会の活動・運営につき大変な御協力を賜り、衷心より感謝致しております。ここに、

「戦友」を歌われ、大変うれしく思いました。日本の唱歌には、我が国の恵まれた自然を愛し、親が子を想い、子が親を慕う、また立派な国を愛す、誇らしい日本人の心情が溢れ、また立派な国を愛す、誇らしい日本人の心情が溢

「近代日本の発展は世を驚かせたものはない。万世一系の天皇を頂いてい

「近代日本の発展は世を驚かせたものはない。万世一系の天皇を頂いてい

「近代日本の発展は世を驚かせたものはない。万世一系の天皇を頂いてい



第8回 定時総会の御案内

期 日 平成18年5月27日(土曜日)
大淀の間
午後4時から5時10分

会 場 東洋ホテル
大阪市北区豊崎3-16-19
電話 06-6372-8181

講 演 講師 渡邊元旦・元陸将
(前陸上自衛隊中部方面總監)
演題 「イラク派遣について」
大淀の間
午後5時20分から6時50分

講師略歴 防衛大学14期・昭和45年陸上自衛隊入隊
陸上幕僚監部防衛部長・人事部長
北部方面總監部幕僚長・第一師団長など

懇 親 会 午後7時から8時30分
葵の間

『民族のこころ』

出演 他 音楽隊 方面部
森之宮ピロティホール



熱血歌唱祭 日本の詩情

関西防衛を支える会 主催

13:00 開演 国歌斉唱(全員起立)

会長 挨拶 高橋 季義

- 1. 海ゆかば
抜刀隊
軍艦行進曲
出征兵士を送る歌(音楽隊メドレー演奏)
父よあなたは強かった(音楽隊メドレー演奏)
梅と兵隊(音楽隊メドレー演奏)
加藤隼戦闘隊(音楽隊メドレー演奏)
ラバウル小唄(音楽隊メドレー演奏)
- 2. 青葉の笛(中納俊夫先生・正木優子先生のピアノ伴奏で独唱)
児島高徳(中納俊夫先生・正木優子先生のピアノ伴奏で独唱)
桜井の別れ(中納俊夫先生・正木優子先生のピアノ伴奏で独唱)
- 3. 蒙古放浪歌(村上学氏独唱)
狼の歌(村上学氏独唱)
- 4. 国境の町(大石氏独唱)
誰か故郷を想わざる(大石氏独唱)
異国の丘(大石氏独唱)
- 5. アツ島血戦勇士顕彰国民歌(中納先生・正木優子先生のピアノ伴奏で独唱)
海鷲だより(中納先生・正木優子先生のピアノ伴奏で独唱)
嗚呼神風特別攻撃隊(中納先生・正木優子先生のピアノ伴奏で独唱)
- 6. 茶摘(ピアノ伴奏・RKコーラスブレジャー)
夏は来ぬ(ピアノ伴奏・RKコーラスブレジャー)
村祭(ピアノ伴奏・RKコーラスブレジャー)
おかあさん(ピアノ伴奏・RKコーラスブレジャー)
- 7. 愛国の花(関防会婦人部・正木優子先生のピアノ伴奏で合唱)
里の秋(関防会婦人部・正木優子先生のピアノ伴奏で合唱)
- 8. 自衛隊隊歌(音楽隊メドレー演奏)
若鷺の歌(音楽隊メドレー演奏)
空の神兵(音楽隊メドレー演奏)
同期の桜(音楽隊メドレー演奏)
- 9. 音楽隊演奏で、(全員で合唱)
赤トナボ(全員で合唱)
故郷(全員で合唱) 終わり

1000人の歌声 高らかに



小学校4年生も参加

「里の秋」「愛国の花」を熱唱する婦人部コーラス



特別攻撃隊の説明の所で、歌詞を間違えないように、袋を作っていた姿を思い出して、涙にむせて、

「愛国の花」は母が、国防婦人会のタスキを掛けた。それぞれの想いを、それぞれの手で、歌う素晴らしい合唱だったと感激致しました。

四季のある美しい日本の平和が続いてほしいと願いつつ、良き一日

日本の詩情・熱血歌唱祭に参加して

垣内邦子(西淀川区)

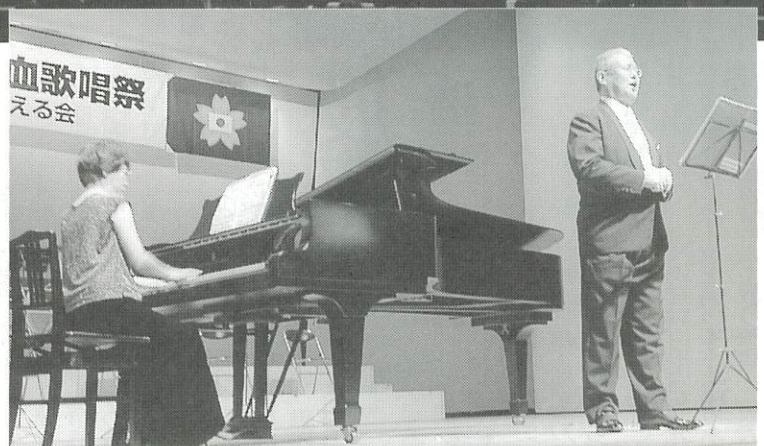
の「のだなあ」と緊張感が走りました。私たちが婦人部コーラスは中納・正木両先生の指導を受けたのですが、その教えを守り姿勢良く、口を大きく開けて声高く歌いました。

熱くなりました。私誘った方々の顔触れも嬉しい気持ちと不安が交錯して緊張して来ました。「愛国の花」は母が国防婦人会のタスキを掛けた。それぞれの想いを、それぞれの手で、歌う素晴らしい合唱だったと感激致しました。

四季のある美しい日本の平和が続いてほしいと願いつつ、良き一日



村上 学氏



正木先生のピアノで独唱する中納先生



大石光雄氏

後世に伝えよう

佐伯 秀穂 (79才) 箕面市

会長の巻頭言は説得力あり。マッカーサー占領政策のたましから国民の目をさまさせる為にも最も有効な手段と思う。愛国心なき国は亡ぶ。

永尾さみ子 (51才) 此花区

今日は御招待いただきありがとうございました。本当に良かったです。

山本 好弘 (73才) 豊中市

今日の演奏、録音しておられたらCDにして是非お頒けいただきたい。

古澤 悦子 (58才) 奈良県

感動して涙がとまりませんでした。

北村 昌史 (70才) 住之江区

司会者のナレーションも良く気配りがあって嬉しく思いました。

小林 英子 (72才) 東住吉区

大変うれしく、なつかしく拝聴しました。催された皆様に感謝申し上げます。

松井 昭男 (73才) 生野区

元気を頂きました。戦死した父に感謝して居ります。

任田 裕子 (59才) 池田市

日本人がこの曲をもう一度聴いて日本の心を取り戻して欲しいものです。

亀田 喜一 (69才) 枚方市

愛国婦人会コーラス、これからも頑張ってください。

戸咲さくら (7才) 大阪市北区

ありがとうございました。とても楽しかったです。

岡田 恭平 (59才) 八尾市

古来、日本人の美德としてきた人情が急速に失われつつある今日、久し振りに日本人らしさを取り戻した気分になりました。

杉本 典子 (68才) 鶴見区

全員で歌唱する曲がもう少しあればと思いました。先人の心を忘れずに今後とも歩みたいと思います。

今井昭雄 (73才) 八尾市

非常によかった。涙が出て困った。日本人だ、日本に生まれてよかった。

山名 静江 (67才) 東淀川区

昔、父と口ずさんだ数々の曲、亡き父の顔を思い浮かべて涙が出ました。ありがとうございます。こんな機会に出会えた事をうれしく思います。自衛隊の皆様ありがとうございました。

●熱血歌唱祭にご意見を頂きました。ご協力ありがとうございました。●



開会挨拶する高橋会長と指揮者の稲積 2 等陸尉



1000名の大合唱で「故郷」のフィナーレ



開演前・談笑する参加者



高橋会長を迎えるスタッフと自衛隊員



司会の小倉里美さん

陸自 中
12月4日・



10

が役員の方達や自衛隊の方々が準備に忙殺されていて、「いよいよ始まる」といって、私も目頭が雨の中、次々と入場者が増えて、会場は賑やか

歴史上、大阪出身の著名人は二名居る。一人は陽明学「知行合一」を実践した大塩平八郎、他の一人は「建武の中興」に最大の功績を顕した大楠公楠木正成である。特に忠臣楠木正成公の偉業は、心ある日本人ならば誰しも落涙を禁じ得ない処である。その大楠公が弟正季と刺違え「七生報國」の言葉を遺して自決した時、旗印は、「非理法権天」であったと謂われる。非は理に勝てず、理も法には従わざるを得ず、法も所詮は権力者が制定するもの。だが、平家物語に記されている「盛者必衰の理」は権力と謂つもの本質を物語っている。「驕る平氏は久しからず」巨大な権力、権勢も時節を見誤れば、たった二十年で壇ノ浦の薄雲と消え去るのである。

西村眞悟代議士 逮捕への民族的視点

中山 嶺雄(一日会主宰)

だが、大楠公の様に、一介の地方武将に過ぎなかつた者でも、「民族悠久の大義」に殉じた時、國史にその精神を永続させる事が出来る。「権」の上に存る「天(命)」を敢えて「民族法」——時空を越えた——と認識すべきであり、既存の一時限的な実定法はこの大原則の下に置かれるべきである。

ならば、今回の西村議員逮捕劇を吾等如何に視るべきか。当初から執拗にこの件を追求めた産経新聞の背後には、

西村眞悟議員へ

編集人 新川 貞敏

前代未聞と批判・非難された西村眞悟代議士が関与した事件は、今までの氏の政治信念や政治活動を快く思つていなかった勢力によって徹底的に叩かれた。事件そのものは、報道のままとすれば全く言ひ訳の余地のないほど反社会的なものであり、氏の道徳観を疑われた。

左翼陣営からは、「憲法や法律を無視する発言や行動を繰り返して来た西村は、現実としても法律を無視する右翼だった。こんな人間を代議士と弁護士の間ま放置してはならない」と

激しい攻撃を受けた。保守陣営からも、同様の攻撃は繰り返された。西村眞悟が引退すべきではない。氏が真に負つべき責任は、この国の将来への責任であるはずだ。

ルーズベルトに洗脳された日本人

奥村 直(長野県)

二大政制が必ずしも良い制度とはいへないことは、戦前の政友会・憲政会(民政党)の二大政制が政争に明け暮れて国民の信を失つた故事でも分かつて居た筈なのでせうか。

編集後記

*小会の顧問である西村眞悟議員が昨秋、逮捕された。新年号では、これに触れない訳にはいかならぬので感想を記した。これに対する御批判は甘んじて受ける。読者の御意見をドンドンと編集部までお寄せ下さい、お待ちしています。

「國の支え」第二十四号 設や、人権擁護法、外国人 拜見、巻頭落座下傘部隊の座談会、実に興味深い特集です。落下傘部隊を持って居たという事は、やはり一流流国だったのだな、と今更乍ら感じます。

「國の支え」第二十四号 設や、人権擁護法、外国人 拜見、巻頭落座下傘部隊の座談会、実に興味深い特集です。落下傘部隊を持って居たという事は、やはり一流流国だったのだな、と今更乍ら感じます。

西村眞悟は、その根本的な部分において体を張って戦う、数少ない政治家である。「この國の将来に、何

死んでたまるか!!
田幸教授(琉球大)開発の特許商品!!
沖縄モズクと北海道産昆布ガニアシの純粋フコイダンダブル配合!!
生活習慣病が気になる方に…
Fucoidan Z
【フコイダンZ】150粒(25~50日分)25,000円
お試用30粒入り2,000円とお徳用350粒入り50,000円もあります。
Beauty Health Laboratory
ビー・エイチ・ラボ
〒553-0006 大阪市福島区吉野4-19-10
TEL(06)6462-5820 FAX(06)6462-5824
携帯・PC共通 http://bh-labo.net

自衛隊広報紙
広告掲載企業募集
中部方面隊広報紙 やましろ
第10師団広報紙 金誠
第3師団広報紙 錦城
第13旅団広報紙 みつや
自衛隊「広報紙」編集広報紙取扱
株式会社 若鳩
本社
〒570-0032大阪府守口市菊水通2-19-1菊水第二ビル
TEL(06)6993-0099
支社
〒530-0028大阪市北区万歳町4-12泉ビル西館401-B号
TEL(06)6362-0888
FAX(06)6362-3591